



しょうじゅ

謹賀新年



2024年 元旦

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます

当施設屋上で2024年元旦に撮影

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。旧年中は社会福祉法人 兼愛会に対しまして、ご利用者様、ご家族様、並びに地域の皆様からの温かいご支援とご協力を賜り、無事新春を迎えることができましたことを心より御礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの5類への移行もあり、徐々にコロナ禍前の生活に戻ってきましたが、高齢者施設においてはまだまだ感染対策の徹底が必要な状況であることから皆様にご不便をお掛けしたと存じます。また、年初に起きた能登半島地震で被災されたすべての方々に心からお見舞い申し上げますとともに、1日も早く穏やかな日常に戻られますことを祈念しております。

そのような中、ご家族様の面会や様々なイベントの開催等も増え、コロナ禍にはなかなか見られなかったご利用者様の笑顔が多く見られるようになってきたことは、大変嬉しいことだと感じております。本年も、ご利用者様の安心・安全に努め、笑顔がたくさん見られるよう職員一同頑張っております。今後も皆様の一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



社会福祉法人 兼愛会 理事長 赤枝 眞紀子



新年 謹賀

謹んで新年のご挨拶を申し上げます



旧年中も、新型コロナウイルスの感染拡大により、多くの制約や不安を抱える一年となりましたが、皆様のご協力とご理解もあり、ご利用者様の健康保持に尽力させていただくことができました。また、4年ぶりのしょうじゅ祭におきましてもご家族様や地域の皆様のご協力のおかげで、無事開催できたことは、当施設の誇りでもあり、本当に心から感謝いたしております。

一方、年初に発生した石川県能登半島地震で被災した犠牲者の方々には、心よりお悔やみ申し上げますとともに、一日も早いご再建をお祈りいたしております。本年も引き続き、ご利用者様に快適な暮らしをご提供できるよう、職員一同努めて参ります。そして、皆様の個性や意向・好みを尊重し、楽しく充実した日々を送っていただけるよう、本年度の施設目標である“共創”の精神で、皆様と一緒に“新しい価値”を創っていきたくと思っております。皆様のご健康とご多幸を心から祈念いたしております。



しょうじゅの里 小野 施設長 鳥澤 清人

屋上菜園で立派な大根 が採れました!!

屋上の菜園ではご利用者様と一緒に冬野菜の定番である大根と白菜の栽培をおこないました♪今年春暖冬が生長を促し、大きな大根が採れましたので豚汁や煮物にしておいしくいただきました♪



採れた大根を料理し おいしくいただきました♪



大きな大根!! 見事なできばえですっ♪



毎年恒例!! 1階ロビーの暖炉での焼き芋大会!!

1階ロビーの暖炉で毎年恒例の焼き芋大会をしました♪ほくほくのできたての焼き芋は昔懐かしい味でした♪焼き芋が焼ける間はみなさんとカラオケタイムで楽しみました♪また、厨房で作ってもらった特製さつま芋スープも美味しくいただきました♪



特製さつま芋スープです♪



あっあっ〜♪



暖炉で木が燃える香りが懐かしい〜と。。。♪



おやつタイムはデザートビュッフェで♪

クリスマスのイベントとしてデザートビュッフェ形式でお召上がりいただきました♪皆様それぞれ好きなスイーツを選んでおられました♪



おいしそうですね〜♪

2024年が皆様にとって良い年になりますように

2024

2024年は辰年です♪今年は皆様にとって“昇り龍”のように活気のある素晴らしい年となりますように♪ユニットではお正月の飾付をして新年を迎えております♪



辰年は龍のように運氣も上昇?!

2024年は良い年になるように♪

~職員紹介シリーズ~ 今回は介護職員の紹介です!!

暮らしを支えるスペシャリスト

“意向と好み”を重視した生活感のある暮らし



ユニットリーダー
木暮さん

しょうじゅの里小野に入職し、まもなく5年が経とうとしています。ユニットのご入居様の皆様と長い時間を一緒に過ごさせていただいております。

毎日のケアの際には、忙しいときもあり、正直、時々感情的になってしまうこともあります。でも、そんな時は、『この方は家族に尽くしてきた優しいお母さんだったんだろうなあ…。』『この方は毎日忙しくお仕事をされてきたんだろうなあ…。』など、ご家族やご本人から以前にお聞きした話が思い浮かび、すぐに私を優しい気持ちに戻してくれます。私の父も他の施設でお世話になっており、仕事の兼ね合いで、なかなか面会にも行けずいました。そんな時は『元気かなあ。』『ご飯食べているかなあ。』と心配でしたが、『きっと優しい職員さんが担当しているから大丈夫。』と自分に言い聞かせていました。そして、自分の親を介護する代わりに、願掛けの様に当施設のご入居様のケアをさせていただき、私自身の家族に接するような気持ちを常に心掛け、実践してきました。勿論、本当のご家族にはかないませんが、今もその気持ちでユニットに入っています。ご入居者様からいろいろなお話を教えていただくことが嬉しく、私にとって励みになっております。

★好きな言葉★
“変えられるものは二つ。
それは自分と衆衆だ。”

